

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	進学一貫	国語	現代文	理系	必修	2

講座のねらい

近代以降のさまざまな文章の読解力を養うとともに、思考力を高めて豊かな表現力を身につけます。大学入試の実情を踏まえると、現代文の学習は評論・小説の二分野を中心に展開されなければなりません。本講座では、論理的文章の読解を通して、論旨を的確にとらえる力を養い、また、文学的文章の読解を通して、人物・情景・心情を的確にとらえる力を身につけ、国公立大学入試に対応する実力を練成します。

使用教材及び問題集

教科書：『高等学校 現代文B』（第一学習社）
 便覧：『新版初訂 新訂総合国語便覧』（第一学習社）

授業の内容と進め方

教科書教材を精読する形式の授業を中心に、大学入試に対応した読解力・文章表現力を身につける学習を心がけます。文章のテーマやポイントを授業内に的確に押さえ、その中から得た知識や思考を、実際の模試や小論文などで生徒が実践的に使えるものとしていくことで、大学入試に対応する実力を練成します。

講座の到達目標

1. 大学入試レベルの難解な文章を読解し、知識力を強化します。
2. 課題テーマに対して、自らの意見を持ち、それを的確に表現する力を養います。
3. 大学入試レベルの実践的な問題に接することで、入試本番を意識した学習スタイルを確立します。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査の結果を中心にしながら、授業での発言・態度、小テストの結果、ノート・課題の提出状況などを加味し、総合的に評価します。小テストについては合格基準点を下回らないこと、ノート・課題の提出については期限を厳守することを求めます。

備考

難関国公立大学・センター試験・私立大学など各大学入試を念頭に置いた講習を、実施します。限られた時間を有効かつ適切に利用し、より高い目標到達を目指します。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第Ⅱ章

- ・ 評論（一）「未来世代への責任」：「倫理」「悲劇」「利害」などの五句の内容を理解します。「共有地の悲劇」について環境問題の観点から整理します。「環境問題」と経済学の関係を知り、主題を理解します。
- ・ 小説（一）「おおるり」：漢字や語句の意味をつかみます。登場人物の心情を理解します。三つの段落構成の内容を把握します。看護人の女性が「おおるり」の鳴き声に寄せる思いをくみ取ります。
- ・ 評論（二）「いのちのかたち」：哲学的な難語句を理解します。日本語と外国語の「からだ」の意味の違いを把握します。「いのち」と「生命」のギャップや生命科学が意味するところを筆者の論理に従って、読み取ります。

※大学入試問題演習等・長文読解の演習問題等

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書の内容〉

- ・ 評論（三）「目に見える制度と見えない制度」：抽象的な語句や概念的な表現の意味を理解します。形式段落の内容を理解し、意味段落の大きなまとまりを把握します。「制度」について具体的なものとして捉え、本文の内容を理解します。
- ・ 小説（二）「舞姫」：森鷗外やその作品について知ります。本文を通読し、内容を概観します。意味段落ごとに丁寧に読み、古文の知識を用いてその内容を理解します。（「所動的・器械的人間」がどのように変化したか、や「一点の彼を憎む心」とは何かなどを読み取ります。）

3 学期 学習計画および学習内容

入試対策特別講座